

「あなたの当たり前は、誰かの魅力かもしれない…」

サロン通信

大田原市移住・定住交流サロン通信
第2号 2021年5月1日発行

こんにちは！ 大田原市移住・定住交流サロンです。
昨年4月から大田原市役所A別館2階で、移住したい方の相談窓口業務を3名体制で行っています。

「えっ?!こんなところが魅力なの?!」

大田原に住んでいる私たちが「当たり前」と思っていること。それが移住してきた人にとっては「魅力」に感じられています。この通信では、そんな大田原の魅力について、毎月1回お伝えしています。あなたの感じている大田原について、是非!教えてください!!

移住してきた
スタッフが紹介!

大田原 に来てよかったコト

今回は僕が
担当します!



地域おこし協力隊
益子 晴貴

栃木県鹿沼市の酒屋に生まれ、跡継ぎとして育てられました。仕事の関係で千葉・東京・神奈川に移り住んできました。前職は不動産会社に勤務しており、協力隊ミッションでもある「移住・定住」のお手伝いになればと思い志願しました。大田原には奥さんの実家もあり、盆暮れ正月に帰省すると、綺麗な山々が見え、夜になると星も綺麗だったため、「田舎っていいなー、生活している風景がこんな景色だったらなー」と思うようになったんです。そして昨年5月より、多くの自然に囲まれた大田原での暮らしが始まりました。

癒される日常



生活の風景に山を見ることができる。何気ない景色に癒されています。

移住前



屋上に上がっても
ビルしか見えませんでした…。

旬の野菜で 食卓が豊かに



野菜を大量に頂いたことがあります。去年は勤務初日にタケノコをいただきました!

田舎に来たはずが 便利な生活に



週末は
娘とトコトコで
遊んでいます

以前、住んでいた新横浜では近くにスーパーがなく、食材を買うのも一苦労でした。大田原は買い物便利です!

こんな相談を受けています



移住コーディネーター
西崎

この1ヶ月で戸建ての賃貸物件に住みたいという移住相談を6件受けました。戸建てに住みたい方が多いように感じています。



「家庭菜園をしたい」というご相談も多いです!

地域おこし協力隊
白井

移住したい人が物件を探す際、注目している制度です!

使っていない・住んでいない物件を

「空き家バンク」に登録しませんか?



「空き家バンク」は、所有している空き家の情報を登録していただき、利用したい方に情報提供する制度です。詳しくは下記の担当課にご連絡ください。

建築住宅課 ☎0287-23-1916

お問合せ

大田原市移住・定住交流サロン

大田原市役所 総合政策部 政策推進課

大田原市本町1-4-1

大田原市役所A別館2階

☎0287-23-8794



いいね!フォローを
お願いします!